

講師紹介



Name

細野 晃大

Birth.

1995.3.10

Born

池田町

Live

池田町

Company

株式会社細野ファーム
(池田町)

Studies history

池田中学校
大垣西高校
愛知学院大学

Work history

2016年に細野ファーム設立



INTERVIEW

Q

今の事業所(会社)がやっている業務内容と、自分自身のお仕事内容を教えてください。

トマトの生産販売を行っている会社です。「トマトで少しの贅沢を」をキャッチフレーズに皆さんの心がポンッと弾むようなトマトを生産することに励んでいます。私の仕事は経営です。生産管理、営業と時期によって変わりますが会社の責任を負う仕事です。



Q

中学2年生の時はどのような学生でしたか？

バスケットボールをしていました。学校での生活態度は褒められるようなものではなかったです。先生の話や両親の話などそのまま飲み込むということはありません。



Q

進路について考え始めたのはいつ頃ですか？

大学のころでした。中学生の頃はその時楽しいことを全力でやっていました。



Q

この地域ではなく、都会で働きたいとは思いませんでしたか？

東京、大阪、名古屋などの大都市で働こうと思ったことはありません。大都市は便利で何でもありますが…人混みが苦手なタイプなので。



Q

この地域の良さは何だと思いますか？

自然が豊かなことだと思います。また山の麓から大きな平野が海まで広がっている地域は日本にはあまり存在していません。歴史上重要な拠点になっているので、歴史を勉強しても面白いと思います。



Q

今の仕事に就くために、何をしましたか？

農業研修を行いました。トマトの作り方を農家さんのもて学びました。また、仕事に就いてからも沢山勉強を行いました。勉強といっても様々です。人に会うのも勉強ですし、本を読むのも勉強、失敗するのも勉強です。



Q

今の仕事の大変なところと、やりがいを教えてください。

植物というのはおいしくなれと願えば美味しくなるものではありません。科学的な根拠に基づいて美味しくなります。環境要因をコントロールして自分の考えた通りに生産管理できると達成感があります。



Q

その業界の仕事に就くためには、どうすればいいですか？

手段として何か特別なものがあるわけではありません。どのタイミングでも農業の仕事に就くことができます。質問の答えと少し異なりますが、中学生にとって大切なことは、自分が興味を持ったものに対して全力で向き合うことだと思います。点だと思っていたものが線で繋がることもあると思います。中学生は興味を持ったものに全力で向き合ひましょう。それが将来の何かに繋がることになるかもしれません。

